

～ 今月の図書案内 ～

今年もあとわずかになりました。みなさんにとって、どんな1年だったのでしょうか？

図書館では、冬休みの長期貸出を12/8から始め、1人10冊借りられます（返却日1/12）。この機会に、ぜひご利用ください。

★今月の新着おすすめ本

「大河原邦男プロフェッショナルの50年」 大河原 邦男

「タイムボカンシリーズ」「ガンダム」などのアニメのメカニック・デザイナーの50年の仕事を語る。タツノコプロでお世話になった人々の思い出や、各作品のロボットにまつわるエピソードなど見どころが多く、アニメの歴史も垣間見れます。人気デザイナーの仕事に対する姿勢や苦勞も描かれているので、ロボットに興味のない人にも楽しめます。

「遺伝子が私の才能も病気も決めているの？」 上大岡 トメ

健康、容姿、頭の良さ、性格…今の私は、遺伝のせい？ 努力のおかげ？ 私たちのカラダを形づくる遺伝子、その秘密と可能性をマンガでわかりやすく解説。約37兆個、約200種類の細胞からカラダはできていて、DNAが99.9%同じで、たった0.1%が多様性（骨格、肌の色等）を生んでいる。生きていることは奇跡で、知ると自分のカラダを大切にしたいくなる。

「戦国・江戸 ポンコツ列伝」 吉川 永青

一般的なサムライのイメージと違い、カッコよくない武士たちを主人公にした短編集。死んだ主君の後を追ひ、切腹したくないから逃げた森川若狭。七度も城を落とされ家臣にも考えが足りないと言われたが、人に慕われていた小田氏治。信長の弟なのに争ひに向かない性格だった織田有楽斎…英雄ではないが、人間味がある人たちを描いています。

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

開館時間 8:35～16:45（色つきの日は閉館日 予定は変更することもあります）

★図書館からのおすすめ本

「リカバリー・カバヒコ」 青山 美智子

公園にある古びたカバの遊具・カバヒコには、自分の治したい部分と同じ部分を触ると回復するという都市伝説が…。成績不振の高校生、ママ友と馴染めない元アパレル店員、駅伝が嫌な小学生…悩める人々が、カバヒコにほんの少し勇気もらい、現状から次の一歩を踏み出していく5つの物語。読めば、心が癒され、リカバリーできるかも…？！

「崖っぷち芸人、会社を救う」 安藤 祐介

スーパー・エブリの社員である栄治は社命により、準社員の芸人たちで作られた「お笑い実業団」の担当を任されてしまう。芸人たちと接するうちに実業団への熱意を持つ栄治だったが、ある日、会社や実業団が存続の危機に陥ってしまう。彼らはこのピンチをどう乗り切るのか？ M-1グランプリの決勝戦が近い今だからこそ、おすすめしたい小説です。

「獣の夜」 森 絵都

サプライズ・パーティを予定する女性、リフレッシュ休暇中の中年男性、治らぬ歯痛を抱える女性会社員…。ありふれた日常の中に、ファンタジーのようなシュールな世界観で描かれた短編集。時には奇抜すぎて、話の展開に戸惑ったり、クスッと笑ったり、主人公たちの誰かが切なくも愛おしく、心がほっこりする一冊。